

---

## 学内での留意事項

---

### 1. あいさつ励行（建学の精神「礼節技」）

自分から明るくあいさつのできる人には自然にたくさんの友人が集まります。明朗活発な人間づくりをめざし、進んであいさつをするように心がけましょう。特にパフォーマンス・アーツの世界は「あいさつ」を重んじます。スタジオ、リハーサル室、また楽屋やステージでも「おはようございます」「よろしくお願いします」「お疲れさまでした」というあいさつで稽古や練習が始まり、またお互いへのねぎらいにもなります。先生方へのあいさつはもちろんですが、周りを取り囲む人々へのあいさつを常に心がけましょう。

### 2. 身だしなみ

本学では特に指定された服装はありませんが、明朗で慎みある学生にふさわしいものであるように心がけてください。

### 3. 学内美化

学内をきれいに保ちましょう。ゴミは分別収集になります。燃えるゴミ(赤)・燃えないゴミ(青)・ペットボトル(黄)の3分別です。

また、ペットボトルキャップの収集を学生会及びボランティア委員会で実施しており、これによりポリオワクチンの購入に役立てています。ご協力をお願いします。

定められた場所以外へのポスター等の掲示はできません。(掲示物の貼付については届出・許可が必要となります。)

衛生上、学内(大学敷地内)にペット(犬、猫、鳥など)を連れて入ることはできません。

### 4. 学内での禁煙について

昭和音楽大学では、敷地内・館内「全面禁煙」です。

本学ではすでに大学を「全面禁煙」としておりますが、学外においても、喫煙する人は受動喫煙の有害性を認識し、喫煙しない人の配慮を怠らないようにしてください。また、吸い殻のポイ捨てなど、公衆道徳にもとる行為をしないように注意してください。

### 5. 楽器・歌唱練習

学内において練習する場合は、授業等の妨げとならないよう、練習室を使用しましょう。

ロビー・ホワイエ・廊下等また屋外での練習や音だしは禁止します。

近隣への配慮のため、練習室・レッスン室・教室では必ず窓を閉めて練習しましょう。

### 6. 貴重品について(自己管理を！)

学内での盗難にはくれぐれも注意してください。貴重品・楽器・身の回り品等は常に身から離さないようにし、各自で「盗難防止」を心がけてください。

特に教室、食堂、ラウンジ、トイレなどにバックなどを放置しないよう注意してください。また、拾得されたときに返還がすみやかに行われるよう、持ち物には記名をしましょう。

## ※こんな時・こんな場所で要注意

- **実習系授業で着替えをした時**: 着替えた衣類と一緒にバッグなどを置きっぱなしにしていますか? 自分の目の届くところに置きましょう。ステージ裏など、人目に付きにくい所で盗難は発生します。
- **合奏などの乗り番(出番)の時**: 特に器楽の学生で合奏授業に参加しているときなど、楽器ケースといっしょに貴重品を置きっぱなしにしていますか? お財布・携帯(電源はOFF)は必ず身近に置くようにしてください。
- **教室内でも**: 板書を写しに行くときなど、ちょっとした隙でも、所持品を机に残したままにしないでください。
- **実技試験や演奏会**: ステージまでお財布を持って行くわけにはゆきません。出演者は主催者に貴重品を預けるなど特に注意してください。実技試験では友だち同士で預け合うなど工夫してください。
- **学外で、歩行・自転車での移動中**を狙った「ひったくり」にも気をつけてください。

## 7. 遺失物・拾得物について

学内で落とし物、忘れ物をしたときは、総務課窓口をたずねてください。また、学内で拾得物があった場合は総務課窓口へ届けてください。拾得物の保存期間は3ヶ月(改正遺失物法により)となります。**三ヶ月経過した物は最寄りの警察署に届け出ます。**

## 8. ホームレッスンについて

本学では、正規のレッスン内で皆さんが充分勉強できるよう配慮しています。先生方にはホームレッスンの強制強要は自粛するよう求めています。

## 9. 楽器の管理について

演奏者にとって「楽器は体の一部」と言っても過言ではありません。楽器管理は自己責任です。各自、「不特定多数の人が出入りする場所には置いておかない」など十分に注意するよう心掛けてください。

## 10. 学内の公衆道徳について

「掲示板の確認」「授業に出席している時の態度」「様々な約束事、課題、時間を守る」など基本的な学内マナーを守りましょう。先生及び学生同士などの円滑な関係をつくるための最初の一歩です。是非心掛けてください。